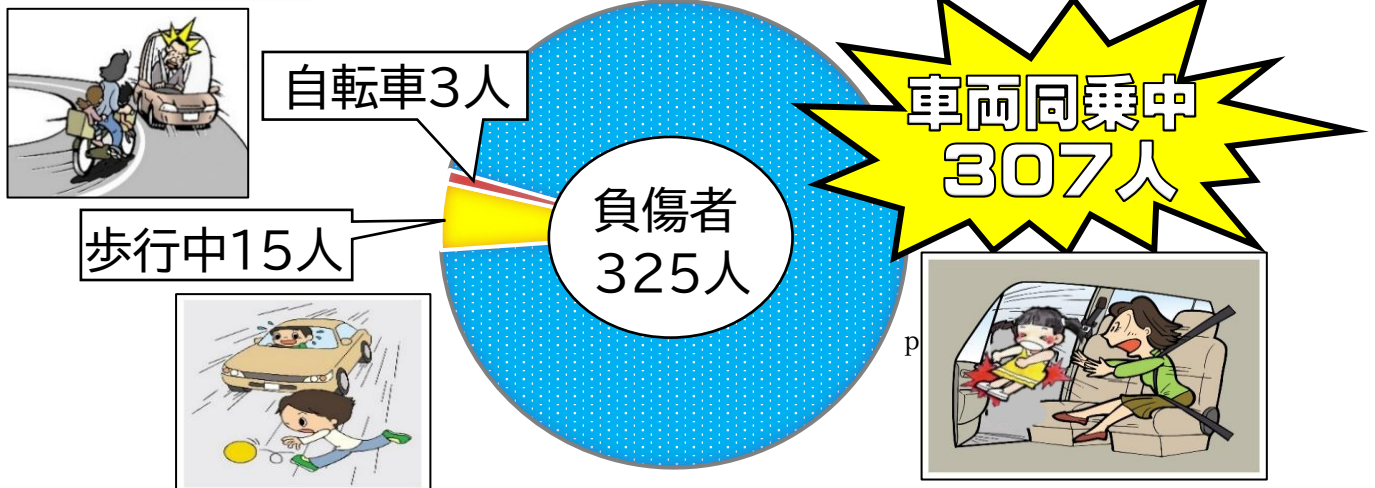


# 親子で交通安全

幼児・園児の交通事故発生状況(令和7年静岡県内)



移動等で必要不可欠な車ですが、車両同乗中の交通事故が**約9割**を占めています！  
**交通ルールを正しく守り運転する**と共に万が一の交通事故に備えてお子さんには、**チャイルドシート**や**ジュニアシート**を着用させましょう！

次に多い事故は、歩行中の交通事故です。原因の多くは、「**飛び出し**」です。「飛び出し」をしないために今のうちから「**止まる**」を徹底させましょう！

## チャイルドシート・ジュニアシートを しっかり着用させていますか？

道路交通法では、6歳未満の子どもに着用義務があります。残念ですが、走行中の車内や登降園等でお子さんがベルトをしないまま座ったり、座席の上に立ったりしている様子をよく見かけます。「ちょっと出るだけだから大丈夫」そう思っているいませんか？そんな気持ちがお子さんの命を奪うかもしれません…。**距離や用事に関わらず、必ず車に乗せるときはベルトを着用させましょう！**



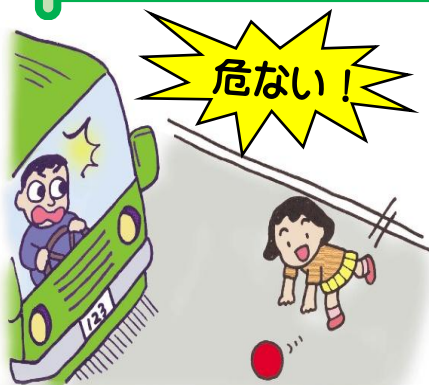
自動車のシートベルトは、**身長約150cm**を目安に作られています。お子さんが身長150cmになるまでは、**お子さんの身体に合ったチャイルドシート・ジュニアシート**を使用しましょう。

肩ベルトが首にかかって危険！  
大人のシートベルトはまだ早い！





# 横断時は「止まる」を身につけよう！



「飛び出し」を防ぐために、道路を渡る時は、必ず「**止まる**」事を身に付けさせましょう！今のうちから、普段のお出掛け等で声を掛けておく事で、お子さんが1人で道路を歩くようになった時でも**自分で気付いて止まる**事が出来ます。

- ①止まる ②手を挙げる ③よく見て渡る



## 声掛けのポイント



お子さんの目線になって(しゃがんで)教えてあげましょう！

**具体的に教える** 子どもは簡単な声掛けだけではどんな事に気を付ければいいのか何故止まらないといけないのか分かりません。

例: 「気を付けてね」→「**車が前や後ろから曲がってくる**から気を付けようね。」

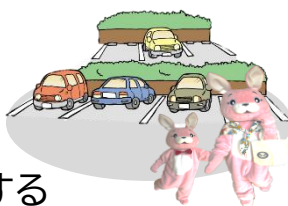
「止まってね」→「**車が脇道から出てくるかもしれない**から止まってよく見ようね。」

## 駐車場でも要注意！

「**お子さんと一緒に車から乗り降りする**」事を徹底していますか？お子さん自身でベルトを外したり、車から降りたりする習慣になると他の車と接触してしまうかもしれません。

### ★駐車場でのポイント★

- ・ 駐車場は**危険な場所**だとお子さんに伝える
- ・ 保護者と**一緒に乗り降り**する
- ・ 安全な場所まで**手を繋ぎ、目を離さない**



子どもは、簡単に車の陰に隠れてしまいます。**駐車場で遊ばない**事も併せて伝えましょう。

ふいほでかわれにくい！

く手のつなぎ方

子どもは道路の色々な物に興味を持ち、繋いでいた手を突然振りほどき道路に飛び出してしまう事があります。そうならないために、お子さんに**親指を握らせ、人差し指と中指でお子さんの手首**を掴みましょう！



チラシ作成には、会員の皆様からいただいた会費等を活用しております。交通安全協会 伊豆中央地区支部の活動は、QRコードからご覧いただけます。



Check!!